

「早稲田大学 加瀬研究室のアンケートについて」

早稲田大学 加瀬研究室の学生による卒業研究のテーマとして「高齢者の低栄養と社会的要因の関連について研究」のために、ところざわ倶楽部の皆さんに、以下のアンケートに回答いただきたく依頼がありました。ところざわ倶楽部として加瀬先生にはお世話になっておりますので、以下の内容についてご理解の上、ご回答下さい。

(1)アンケート調査期間：2020年9月20日まで

(2)目標サンプル数・対象年齢：60歳から100歳の男女75人前後
(男女均等だと幸いです)

(3)概要

現在の日本では核家族化、高齢化などが相まって社会的に孤立する高齢者が増加傾向にある。高齢者の一人暮らしで生じやすい問題の1つに低栄養が挙げられ、この状態が続くと認知機能の低下、創傷治癒遅延となり、いくつも重なると寝たきり状態や死に至る危険性も出てくると言われている。そこで、現在の日本の社会状況から、高齢者の低栄養状態は社会的孤立による孤独感からくる食欲不振が原因ではないかと考えた。そこで本研究ではこうした仮説に基づき、社会的孤立が高齢者に低栄養をもたらす理由を明らかにすることを目的とし、60歳以上の高齢者を対象に、無記名アンケートによる調査を行う。

(4)アンケート内容： アンケートの URL を添付しますので、ご回答下さい。

<https://forms.gle/jUQSaw4FfNXfMy9D7>

早稲田大学人間科学部 4年

長谷部真優

●パソコンからの回答方法：上記の URL をクリックすると、簡単なアンケートフォームが出てきますので、それぞれに選択回答していただき、〔送信〕をクリックして完了です。

●ネットからの回答ができない方は、アンケートページをプリントして、回答いただき、ところざわ倶楽部の佐藤会長宛（以下）に郵送下さい。

〒359-0025 埼玉県所沢市上安松 769-6 佐藤重松

以上